



114
A2366



條約締結ノ儀ニ付具申
 政府ノ專賣トシ内外品同一ノ專賣稅ヲ課スルニ
 通商條約面ニ於テ聊モ不都合アルヲ認メ又
 條約面ニ於テハ内國産品ニ異ナラズ課稅ヲ
 爲スヘカラサルハ明カニ條文ニ揚ケラレヌ所ニシテ
 此條文ノ裏面ニ於テ内國産品同一ノ課稅ヲ爲シ
 得ラル、ト明ナリトス但英國トノ通商條約ニ於テ
 砂糖ノ課稅ニ内國産糖課稅ノ必要アル場合
 ノ除外例ヲ設ケタリトハ全ク蛇足ナラシテ之
 尙事者ノ誤ニシテ此条アルカ爲メニ却テ砂糖以
 外ノ物品ニ關シテ内外國品同一ノ課稅ト爲モ



爲し能ハサルヲ自認シタルニ事シク通商條約ノ
精神ト反對スルモノナラズ其長獨ニ國トノ條
約ニ於テ此蛇足ナリ削除スルヲ始メテ條約本
文ノ精神判然タルニ事ナリ
似令一處ト入港税ヲ課シ各物品トモ一國ニ
必要アリテ内外品同一課税ヲカス場合ニ於テ
他國ノ密吻ヲ許スヘカラザルハ道理ニ照シテ明ラカ
ナル所ニシテ若シモ然ラズトモ一國ニ於
輸入品ヲ沽ル高店ニ營業税ヲモ課ス能ハ
サハニ至ラズシ輕弱自屈モ羞ミ至テ極ルトナフハ
間ク之ヨリ諸國ニテ輸入品ニ向テ内國ノ膏
ニ課税シテアリトモ諸國ノ以テ對外輕主

義ノ國ニ於テスラ通商税ノ外高ト夫レ税ヲ課スニ
至ル我國自ラ賤スルコトナラズヤ
近日新聞紙ノ載スル所ニシテ砂糖税ニ關シ獨ニ國ニ
協定シテ是レ之ノ條約ニ於テハ後述ヲ謀ルハ其
記事アリ其ノ果ニテ真ナリトモ其ノ否ナリトモ
通商條約ノ解釋ニ於テ或ハ各國トノ力持交無キ
ヲ保タル也此際然自決シ世界各國ノ通商
理ニ依リ砂糖其他ノ特品ヲ檢シテ專賣法ヲ執行
セザルヘカラス現政府條約改正ノ新局面ニ當リテ
新體例ヲ造ルモノナラズ多ク外國ノ抗議アリト
覺悟シテ始メテ各國ニ協定ヲ須ク之我ハ我ノ
權能ニ依リテ之ヲ事ヲ處スル外無クハ

在八我国家權利之平等與重大ノ事件は九三〇年
即ち一九三〇年九月九日
品同一ノ課税ヲモ高ク之ヲ課シタル物品ハ由テ内国
問法ニシテ我國ハ免減ニ等シキ特權ニ依テ高ク之
閣下深ク所為ニ立脚點あり之ヲ
力有リ之ヲ
即一九三〇年九月九日

内閣法理在大隈系に為閣下